第４６回卒園式を実施！～３４名の園児が元気に巣立つ！～

３月１２日(日)、高ノ台第二幼稚園第４６回卒園式が実施されました。

進行役の先生の「卒園児入場」という声が式場に響くと同時に、少し緊張した面持ちの園児たちが入口で一礼をして前を向いて入場してきました。座席に着くと、列ごとに礼をして着席します。

式が始まり、卒園証書授与が行われました。園児の中には緊張が高まって表情も硬くなる子もいましたが、全員がしっかりと礼をして受け取る姿をお母さん方にみせてくれました。そして堂々とした態度で胸を張りしっかりとした足取りで自席に戻っていきました。

次は皆勤賞の表彰です。１年または２年そして３年間休まず登園できた園児が表彰を受けました。名前を呼ばれると元気な返事が聞こえました。受けとる姿も元気いっぱいの皆勤賞受賞者たちでした。

そして、園長先生のお話の後に「在園児代表お祝いのことば」がありました。在園児代表の園児たちが卒園児へ感謝やお礼のことばを堂々と述べてくれました。もうすぐ進級するという自覚をしっかりと見ることができました。

次は、「卒園児お別れのことば」です。様々な行事を振り返りながら、楽しかったことや頑張ったこと、大変だったことなどを園児一人ひとりが発表しました。

お別れのことばの後、園児全員で「思い出のアルバム」を元気一杯に歌いました。
子供達が過ごしてきた純粋な毎日に思いを馳せ、涙ぐむお母さん方の姿がとても印象的でした。

最後に、園児たちが一番お世話になった担任の先生に、各組の代表者が花束を手渡しました。涙目で花束を手にする先生方の愛情の深さに感動しました。

閉式のことばで卒園児たちは退場になります。退場時に卒園児一人ひとりに自分なりのメッセージを保護者の方に伝えてもらいました。「お母さん、毎日美味しい食事を作ってくれてありがとう。」「小学校でたくさん勉強するよ！」など、親への感謝やこれからの抱負などをしっかりと宣言する姿はとても立派でした。

保護者の皆様には在園中幼稚園の運営に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。